

昨年爆発的な売上を記録！

全国シェア95%！

**“秋の味覚” 幸田町特産「筆柿」
まもなく出荷ピークを迎えます！！**

J Aあいち三河（代表理事組合長：天野吉伸）管内である幸田町の特産物「筆柿」を昨年10月より新規格で販売をしたところ、(株)イオングループ（31店舗）で昨年の**2.7倍**の爆発的な売上を記録しました。

従来は6～8玉入りの無地透明袋に入れて販売をしていましたが、4玉入りの黒トレーに変更。核家族化に合わせた量での販売ができ、価格も下がったことから、消費者の**“手に取りやすさ”**を追求しました。

イオンでの特設ブース販売は10月末までを予定しており、今年度は東海3県のイオン60店舗での販売を目指しています。



▲甘くてシャキツとした歯ごたえが特徴の幸田町特産「筆柿」



▲昨年の「イオンスタイル豊田」販売ブース

『筆柿』販売ブース等の取材対応について

販売期間中の取材には可能な限り対応させていただきます。お電話の際にご希望日時をお伝えください。

「イオン岡崎南店」（愛知県岡崎市戸崎町外山38-5）にご案内させていただく予定です。

（当日はJ Aあいち三河、J Aあいち経済連、イオン担当者での対応を予定しております）

「筆柿」の特徴

愛知県幸田町栽培され、全国シェア95%を誇る特産物。1個100グラム程度の早生品種で、皮が薄く、皮がむきやすい（中には皮ごと召し上がる方もいます）。平均糖度は18度で、高いものは25度にまで及ぶ。今年はずより1日遅い9月21日に初出荷がスタート。筆柿を栽培する西三河筆柿選果場運営委員会は、幸田町と西尾市の生産者59人で構成され、約35ヘクタールで約400トンの出荷を目指している。出荷は10月10日頃を最盛期に11月上旬まで続く予定。



＜お問い合わせ＞ J Aあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、J Aグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。